



朝夕は一段と寒くなり、冬らしい季節となりました。空気が乾燥し、いろいろな感染症が流行る季節でもあります。特に、インフルエンザは、三好・美馬の保健所管内で、注意報レベルの流行となっています。手洗い・うがい・マスク・手指消毒の予防対策を徹底し、1年の終わりを元気に過ごしましょう。

インフルエンザが大流行中！！

出席停止期間を確認しましょう！

インフルエンザと診断された場合、出席停止となります。

「熱が出た後5日過ぎるまで、なおかつ、熱が下がった後、2日過ぎるまで」と期間が決まっています。

多くの病院で、「〇月△日〇曜日まで休んでください。」と指示があると思いますが、熱が下がらなければ、出席停止期間が延長されていきます。ただし、医師より感染のおそれがないと判断された場合には、決められた期間より早い時期に登校ができることもあります。

いずれにしても、医師の判断をよく聞き、登校について不明な点があれば、いつでもご連絡ください。

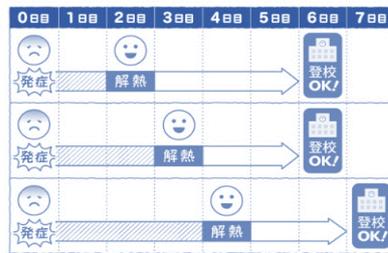
インフルエンザ

なぜ出席停止なの？

出席停止期間

発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで

※医師が感染のおそれがないと判断した場合は、これより早い時期でも登校可能



「解熱した後、②日を経過するまで」のわけ

インフルエンザウイルスに感染すると、1～3日の潜伏期間の後、急に発症（発熱）します。感染した人からウイルスが出るのは、発症前の1日と、発熱の期間（3～5日くらい）、そして解熱後2日間くらいです。



「発症した後、⑤日を経過」のわけ

インフルエンザの治療薬を服用すると、ウイルスが残ったままでも2日くらいで熱が下がることがあります。この場合、解熱後2日を過ぎてても感染力が続くため、「発症した後、5日を経過」するまでは出席停止です。

冬に流行しやすい感染症

インフルエンザ



特徴

通常の風邪と比べて、急激に強い症状が現れる。

潜伏期間

1～3日

症状

38度以上の高熱、頭痛、関節痛、咳、鼻水、倦怠感、悪寒 など

ノロウイルス



特徴

感染力が非常に強く、感染者の排泄物やおう吐物などからも感染する。

潜伏期間

1～2日

症状

吐き気、おう吐、下痢、腹痛、軽度の発熱 など

新型コロナウイルス



特徴

風邪のような軽い症状から、強い発熱や呼吸器症状まで幅広い。

潜伏期間

2～4日程度

症状

咳、のどの痛み、37.5度以上の発熱、倦怠感、味覚障害 など